

完了報告書

日本財団 会長 笹川 陽平 殿

報告日付: 2024年7月29日

事業ID: 2023S02223

事業名: 三重県伊勢市の「子ども第三の居場所」学習・生活支援モデルにおける子どもへの体験機会の提供(2023)

団体名: 認定特定非営利活動法人
ときわ会 藍ちゃんの家

代表者名: 理事長 小林 慶士

TEL: 0596-20-5155

事業完了日: 2024年6月30日



■契約時

| | | |
|-------|---|-----------|
| 事業費総額 | : | 980,000 円 |
| 自己負担額 | : | 0 円 |
| 支援金額 | : | 980,000 円 |

■箇所は(様式3)収支計算書より自動転記

■事業完了時

| | | | |
|----------|---|-----------|----------------|
| 事業費総額 | : | 980,072 円 | 収支計算書の黄のセルの値 |
| 自己負担額 | : | 72 円 | 収支計算書の緑のセルの値 |
| 支援金額 | : | 980,000 円 | 収支計算書の赤のセルの値 |
| 支援金返還見込額 | : | 円 | (収支計算書の青のセルの値) |

1.事業内容

支援契約書記載の事業内容(予定)と、事業完了時の事業内容(実績)を対照可能とするため、支援契約書と一緒に綴じている「事業計画」の事業内容欄を転記した上、体裁を変えずに結果を記入してください。なお、事業内容を複数設定している場合は、各事業内容ごとの完了時の実績を個別に記入してください。事業内容が4つ以上ある場合は、一つの事業内容ボックスに複数ご記載頂いて構いません。

■事業内容1

(1)支援契約書記載の事業内容(予定)

| |
|--|
| 1.遠足の実施 (1)時期: 2024年3月、6月 (2)場所: 志摩スペイン村(志摩市)、ごかつら池ふるさと村(多気町)を予定 (3)対象: 子ども10名 (4)内容: 伊勢市近郊のレジャー施設で様々な体験機会を提供 |
| 2.保護者や近隣住民参加型イベントの実施 (1)時期: 2023年8月、11月 (2)場所: あいちゃんち (3)対象: 子ども10名、保護者10名、近隣住民5名 (4)内容: a.マジックショー b.BBQ |



(2)事業完了時の事業内容(実績)

| |
|---|
| 1.遠足の実施 (1)時期: 2023年10月9日、2024年3月20日、6月8日 (2)場所: 屋内遊園地と焼肉バイキング(多気町・松阪市)、志摩スペイン村(志摩市)、長島スパランド(桑名市) (3)対象: 子ども6名、子ども3名、子ども3名 (4)内容: 伊勢市近郊のレジャー施設で様々な体験機会を提供 |
| 2.保護者や近隣住民参加型イベントの実施 (1)時期: 2024年2月23日 (2)場所: いちご屋くるべえ (3)対象: 子ども7名、保護者4名、近隣住民0名 (4)内容: a.いちご狩り |

(3)成功したこととその要因

1.遠足は年2回を予定していたが、子どもたちから、率先して企画や行程をしてくれたこともあり年3回の実施となった。責任感や、達成感もあり、なお一層楽しんでいる姿見ることが出来た。
2.保護者と普段と違う場所で会話をすることで、少しでも信頼関係を築くことが出来、また子どもたちからいつもと違う一面をみせてもらうことが出来た。

(4)失敗したこととその要因

1.計画当初予定していた施設が、急遽休園になるなどし行先や内容の変更をせざるを得ない状況となった。
2.保護者や近隣住民参加型イベントでは、拠点でのイベントを計画したが、騒音等で近隣住民に迷惑になることを考慮し、いちご狩りへ変更した。また、まだ近隣住民の理解を得ることが難しいところもあり参加をしてもらうことが出来なかった。

(5)事業内容詳細

1.
2023年10月9日 屋内遊園地と焼肉バイキング(多気町・松阪市)
2024年3月20日 志摩スペイン村(志摩市)
6月8日 長島スパランド(桑名市)
2.
2024年2月23日 いちご屋くろべえ (いちご狩り)

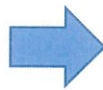
■事業内容2

(1)契約時の事業内容

3.体験活動の実施
(1)時期:2023年7月、8月、2024年1月
(2)場所:拠点及び伊勢市近郊の施設
(3)対象:子ども10名
(4)内容:様々な事象に興味関心をもつ機会
a.流しそうめん
b.映画館
c.餅つき
4.体験型学習(理科実験、工作など)の実施
(1)時期:随時(月2回程度)
(2)場所:あいちゃんち
(3)対象:子ども10名
(4)内容:非認知能力を伸ばす機会

(2)事業内容の実施(完了)状況

3.体験活動の実施
(1)時期:2023年8月4日、8月24日、2024年1月4日、4月4日、6月26日
(2)場所:拠点及び伊勢市近郊の施設
(3)対象:子ども6名、子ども7名、子ども7名、子ども2名子ども4名
(4)内容:様々な事象に興味関心をもつ機会
a.流しそうめん
b.映画館
c.外宮参拝
d.花見
e.夜店
4.体験型学習(理科実験、工作など)の実施
(1)時期:随時(月2回程度)
(2)場所:あいちゃんち
(3)対象:子ども10名
(4)内容:非認知能力を伸ばす機会



(3)成功したこととその要因

3.流しそうめんや参拝、季節ごとの地域行事に参加することで地元に興味を持ち、四季を感じるも出来た。
4.工作は常時実施出来るよう材料などを準備し、各々が工夫しながら独自の作品を作ることが出来た。特に、調理実習が好きで調味料の配合や焼き加減等を試行錯誤しながら調理することが出来た。

(4)失敗したこととその要因

3.拠点での活動はどうしても近隣住民への配慮が必要なり、また衛生面を考慮して餅つきは見送った。
4.作業中は集中出来るのだが、準備や片づけをおろそかにするところがあり生活習慣の力をもっと支援する必要があった。

(5)事業内容詳細

3.
2023年8月4日 流しそうめん:近郊施設を利用 流しそうめんだけでなく、スイカ割りやビンゴ大会など施設側の配慮で実施
8月24日 映画館:近郊施設を利用「クレヨンしんちゃん」
2024年1月4日 外宮参拝:参拝の作法を学びながら今年1年の祈願をする
4月4日 花見:花見をしながら屋台の購入体験
6月26日 夜店:夏の風物詩として開催される夜店(射的や屋台)の体験
4.
調理実習:巻きずし、たこ焼き、やきめし、ピザ、ホットケーキ、サンドウィッチ
工作:段ボール工作、スノードーム、しめ縄、画用紙や折り紙等を使った作品
畑:タマネギ、トウモロコシ、トマト、ナスビ、ピーマン 看板づくりや畑整備

■事業内容3

(1)契約時の事業内容

5. 季節のイベントの実施
(1)実施時期:2023年10月、12月 年2回
(2)場所:あいちゃんち
(3)対象:子ども10名
(4)内容:様々な事象に対する興味関心を持つ機会
a.ハロウィンパーティー
b.クリスマス会
6. 東北の豊かな自然環境や暮らしについて学び体験プログラムへの参加(仙台までの旅費等)
(1)実施時期:9月15日(前泊)~18日(月)
(2)場所:宮城県石巻市
(3)対象:子ども10名
(4)内容: MORIUMIUSのプログラムを通して、自然の中で他の拠点の子ども達と一緒に過ごす

(2)事業内容の実施(完了)状況

5. 季節のイベントの実施
(1)実施時期:2023年10月31日、12月25日 年2回
(2)場所:あいちゃんち
(3)対象:子ども3名
(4)内容:様々な事象に対する興味関心を持つ機会
a.ハロウィンパーティー
b.クリスマス会
6. 東北の豊かな自然環境や暮らしについて学び体験プログラムへの参加(仙台までの旅費等)
(1)実施時期:9月15日(前泊)~18日(月)
(2)場所:宮城県石巻市
(3)対象:子ども4名
(4)内容: MORIUMIUSのプログラムを通して、自然の中で他の拠点の子ども達と一緒に過ごす



(3)成功したこととその要因

- 5.ハロウィンパーティーもクリスマス会も、1日を通してゲームやbuffet形式の食事、飴すくいやプレゼントなど普段と違った内容で、子どもたちの楽しそうな笑顔をたくさん見ることが出来た。ゲームも、自分たちでアレンジしたりしながら、共同・協調する姿もみられた。
- 6.長距離移動もこなすことが出来、現地では、ゆったりとした時間の中で魚釣りやまき割、鶏とふれあうなど、普段できない体験をすることが出来た。また、素材や調理にこだわった食事は、心も体も元気にしてもらっていたように思う。参加した子どもからは「来年も行きたい」という声を聞いたので本当に楽しかったのだと思う。

(4)失敗したこととその要因

- 5.特になかった
- 6.旅行の行程が少し子どもにはハードだったため、もう少し余裕をもった旅程を立てるべきだった。

(5)事業内容詳細

- 5
2023年10月31日 ハロウィンパーティー: 仮装、ゲームなど
12月25日 クリスマス会: ゲーム、buffet形式の食事、プレゼント
- 6
2023年9月15日(前泊)~18日(月) 宮城県石巻市 MORIUMIUS現地プログラム

2.契約時事業目標の達成状況:

(1)支援契約書記載の目標

- 1.遠足の実施
- 2.保護者や近隣住民参加型イベントの実施
- 3.体験活動の実施
- 4.体験型学習(理科実験、工作など)の実施
- 5.季節のイベントの実施
- 6.東北の豊かな自然環境や暮らしについて学ぶ体験プログラムへの参加(仙台までの旅費等)

(2)目標の達成状況[700文字以内]

| 入力文字数 | 697 | 文字数チェック | OK |
|---|-----|---------|----|
| <p>1の達成状況:夏中なかなか外遊びができなかったので、元気に動き回れる場所と食事マナーを身に着ける目的で近郊施設を利用して遠足を3回実施することとした。予定していた施設の休園等により急遽の対応もすることになったが、旅程等を子どもたちが組んでくれるなど積極的な行動を見ることが出来た。</p> | | | |
| <p>2の達成状況:近隣住民に声をかけても参加まで至らず距離を感じるので、普段から積極的に関わりを持ちもっと気軽に参加出来るイベントを提供していきたい。保護者とは、いちご狩りで気軽に会話ができコミュニケーションを図ることが出来た。</p> | | | |
| <p>3の達成状況:季節毎の地域行事に参加することで地元に興味関心を持つ機会となり、もっと知ろうとする探求心を持ってもらえた。また、公共施設の利用の仕方など体験しながら学習することが出来た。</p> | | | |
| <p>4の達成状況:工夫や試行錯誤しながら工作や調理することが出来た。ただ、講師を招いたお茶会体験は講師との都合が合わず開催できなかったのが今後再調整して体験活動としたい。</p> | | | |
| <p>5の達成状況:クリスマス会は、年中行事の中でも子どもたちが楽しみにしていて、ルールを守ったりおもいやりの姿もみられた。ただ、食物アレルギーを持つ子どもは保護者の意向もあり不参加となってしまったため、食事提供の配慮を見直していきたい。参加してくれた子どもたちの笑顔がみれるイベントとなった。</p> | | | |
| <p>6の達成状況:行きは荒天になるアクシデントはあったものの、低学年で参加した児童も長距離移動をすることが出来た。現地では、穏やかな時間が流れる中で自然や他拠点の子ども達とふれあい、子ども達の表情もよく楽しんでいる姿をみることが出来た。</p> | | | |

3.事業実施によって得られた成果

年間を通じて、子ども達の活動をより充実させることが出来た。
遠足の実施や体験活動を通して、楽しみながらもルールやマナーを知ってもらう機会ができ、子ども達の行動変化も見ることができて成長につながった。特に、地域や社会に参加することで周囲と協調することや地域に関心をもつことが出来たのは成長につながっていると感じる。
常時、工作等を出来るように創意工夫をし、集中力や想像力を養うことにつながった。また、子ども達が挑戦したい内容を可能な限り対応したことで、自己肯定感や充実感につながった。
近隣住民のイベント参加がなかなかないものの、農業体験で採れた野菜をおすそ分けの形で届けに行くことで、子どもたちとの関わりを持ってもらうことが出来、少しずつではあるが交流をもつことが出来た。
遠距離で宿泊ありのMORIUMIUS現地プログラムは、同行者も不安があったもの、子どもたちの行動力などにも助けられ無事完了出来た。なにより、参加した子どもたちが楽しそうにしている姿を見て参加してよかったと思った。

4.活動を通じて明らかになった新たな課題と対応案

保護者や近隣の方に、拠点や児童の様子について知ってもらう機会として、BBQやマジックショー、餅つきを実施する予定だったが、近隣住民を配慮し、拠点ので実施が難しいと判断したため「いちご狩り」の開催に変更した。
拠点では二重窓にするなど配慮はしているもの、児童の声などに関して近隣からご意見を頂くことがあり、地域全体で子ども達を育てていくという土壌がまだまだで、まずは理解を得ることが最優先だと考える。近隣の方が気軽に来て頂けるようなワークショップなどの取組も考えていきたい。

5.事業成果物

(1)支援契約書記載の成果物名称

完了報告書

(2)事業完了時の成果物名称

完了報告書



(3)未作成となった要因

(4)成果物を登録したウェブサイトのURL

<https://fields.canpan.info/report/>